



## 平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月10日

上場取引所 東 名

上場会社名 愛知機械工業株式会社

コード番号 7263 URL <http://www.aichikikai.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 石崎 義一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 佐藤 利弘

TEL 052-681-1113

四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	86,308	20.9	5,308	31.4	5,293	32.0	3,085	31.3
22年3月期第3四半期	71,410	△16.7	4,038	△20.4	4,011	△21.2	2,349	△18.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	34.09	—
22年3月期第3四半期	25.96	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	94,316	60,201	63.8	665.02
22年3月期	93,350	57,296	61.4	632.93

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 60,201百万円 22年3月期 57,296百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	114,000	12.8	5,500	10.5	5,500	11.5	3,100	7.8	34.24

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「2.その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 90,655,636株 22年3月期 90,655,636株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 130,303株 22年3月期 128,979株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 90,526,014株 22年3月期3Q 90,530,040株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P.2「1.(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考)平成23年3月期第3四半期(3か月)の連結業績  
 (平成22年10月1日～平成22年12月31日)

(1)連結経営成績(3か月)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	28,435	8.9	1,244	△ 41.9	1,235	△ 41.9	710	△ 43.2
22年3月期第3四半期	26,105	1.6	2,143	129.3	2,125	126.5	1,250	162.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	7.85	—
22年3月期第3四半期	13.81	—

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	9

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の国内自動車販売台数は、前年同期比2.2%増の345万6千台と5年ぶりに増加に転じました。普通乗用車は前年同期比8.8%増の98万3千台、小型乗用車は前年同期比4.6%減の105万台、軽自動車は前年同期比2.4%増の120万3千台となりました。

また、輸出につきましても、前年同期を上回りました。

このような状況下におきまして、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比20.9%増の86,308百万円となりました。

売上高を製品別にみますと、エンジンにつきましても、日産自動車株式会社の国内及び欧州向け新型「ジューク」が立ち上がったこと、並びに欧州向け「キャシユカイ」搭載分、中近東向け「アルメーラ」搭載分が増加したことなどにより、前年同期比26.5%増の44,108百万円となりました。

マニュアルトランスミッションにつきましても、日産自動車株式会社の輸出用「ピックアップ」及び欧州向け「キャシユカイ」搭載分が増加したことなどにより、前年同期比20.3%増の14,893百万円となりました。また、自動車部分品ほかにつきましても、日産自動車株式会社のグローバルコンパクトカー新型「マーチ」が立ち上がったこと、並びに電気自動車「リーフ」用減速機が立ち上がったことなどにより、前年同期比13.0%増の27,306百万円となりました。

損益面におきましては、売上高の増加及びコスト低減などの効率化・合理化に取り組んだことなどにより、営業利益は前年同期比31.4%増の5,308百万円、経常利益は前年同期比32.0%増の5,293百万円、四半期純利益は前年同期比31.3%増の3,085百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ9.9%増加し、39,540百万円となりました。これは主に、預け金が増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ4.5%減少し、54,776百万円となりました。これは主に、機械装置及び運搬具が減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ1.0%増加し、94,316百万円となりました。

## (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ4.6%減少し、26,603百万円となりました。これは主に、製品保証引当金が減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ8.0%減少し、7,511百万円となりました。これは主に、製品保証引当金が減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ5.4%減少し、34,115百万円となりました。

## (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5.1%増加し、60,201百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したことなどによります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年11月4日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(簡便な会計処理)

繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、または、一時差異等の発生状況に著しい変化が認められた場合には、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに当該著しい変化の影響を加味したものを利用する方法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益は0百万円、税金等調整前四半期純利益は43百万円それぞれ減少しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	112	67
受取手形及び売掛金	15,775	18,777
商品及び製品	186	186
仕掛品	2,585	3,260
原材料及び貯蔵品	625	564
預け金	14,810	7,627
その他	5,463	5,517
貸倒引当金	△19	△22
流動資産合計	39,540	35,979
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,110	9,217
機械装置及び運搬具(純額)	29,203	32,347
土地	6,094	6,094
建設仮勘定	3,355	2,862
その他(純額)	2,117	1,928
有形固定資産合計	49,881	52,451
無形固定資産	160	202
投資その他の資産	4,734	4,717
固定資産合計	54,776	57,371
資産合計	94,316	93,350

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,662	15,762
未払費用	5,570	6,418
未払法人税等	1,897	361
製品保証引当金	1,666	2,962
その他	2,806	2,387
流動負債合計	26,603	27,892
固定負債		
製品保証引当金	1,453	1,929
退職給付引当金	5,209	5,192
その他	849	1,039
固定負債合計	7,511	8,161
負債合計	34,115	36,053
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,518	8,518
資本剰余金	12,345	12,345
利益剰余金	39,375	36,470
自己株式	△37	△37
株主資本合計	60,201	57,296
純資産合計	60,201	57,296
負債純資産合計	94,316	93,350



(2) 四半期連結損益計算書  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	71,410	86,308
売上原価	64,430	77,762
売上総利益	6,979	8,545
販売費及び一般管理費	2,940	3,237
営業利益	4,038	5,308
営業外収益		
受取利息	19	17
受取配当金	8	17
固定資産賃貸料	12	11
その他	12	5
営業外収益合計	52	51
営業外費用		
支払利息	12	9
減価償却費	63	51
租税公課	0	3
その他	4	1
営業外費用合計	80	66
経常利益	4,011	5,293
特別利益		
固定資産売却益	—	2
補助金収入	—	218
特別利益合計	—	221
特別損失		
固定資産除却損	72	213
固定資産圧縮損	—	209
投資有価証券評価損	16	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	43
その他	2	—
特別損失合計	90	466
税金等調整前四半期純利益	3,920	5,048
法人税等	1,570	1,962
少数株主損益調整前四半期純利益	—	3,085
四半期純利益	2,349	3,085

## 【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)
売上高	26,105	28,435
売上原価	22,969	26,096
売上総利益	3,136	2,339
販売費及び一般管理費	992	1,094
営業利益	2,143	1,244
営業外収益		
受取利息	3	4
受取配当金	—	3
固定資産賃貸料	3	3
その他	1	1
営業外収益合計	9	13
営業外費用		
支払利息	3	3
減価償却費	23	17
租税公課	0	0
その他	0	0
営業外費用合計	27	22
経常利益	2,125	1,235
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産除却損	33	107
その他	2	—
特別損失合計	35	107
税金等調整前四半期純利益	2,089	1,128
法人税等	839	417
少数株主損益調整前四半期純利益	—	710
四半期純利益	1,250	710

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,920	5,048
減価償却費	5,926	6,189
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5	△2
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△1,426	△1,772
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	77	17
受取利息及び受取配当金	△27	△34
支払利息	12	9
固定資産売却損益 (△は益)	—	△2
補助金収入	—	△218
固定資産除却損	72	213
固定資産圧縮損	—	209
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	43
有価証券及び投資有価証券評価損益 (△は益)	16	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,081	3,001
たな卸資産の増減額 (△は増加)	86	614
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,029	△1,077
未払費用の増減額 (△は減少)	△248	△848
未払消費税等の増減額 (△は減少)	340	12
その他	11	198
小計	6,715	11,601
利息及び配当金の受取額	27	34
利息の支払額	△12	△9
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	234	△376
補助金の受取額	—	218
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,964	11,468
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△6,459	△3,648
有形固定資産の売却による収入	—	4
その他	△29	△13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,488	△3,657
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△323	△401
配当金の支払額	△181	△181
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△505	△582
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△29	7,228
現金及び現金同等物の期首残高	4,515	7,694
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,486	14,923

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

連結製品別売上高の内訳

区 分	前第3四半期 連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)		増 減		増減率
	台 数	金 額	台 数	金 額	台 数	金 額	
エンジン	台 338,312	百万円 34,873	台 418,075	百万円 44,108	台 79,763	百万円 9,235	% 26.5
マニュアルトランス ミッション	142,380	12,376	181,924	14,893	39,544	2,517	20.3
自動車部分品ほか	—	24,160	—	27,306	—	3,145	13.0
合計	—	71,410	—	86,308	—	14,898	20.9